

Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機をデフォルト設定にリセットする

目的

Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機をデフォルト設定にリセットすると、電話機のすべての設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。これは通常、電話機の設定を削除し、新しい設定で設定する必要がある場合に行われます。たとえば、電話機は別のユーザに導入されます。新しい電話機を追加する前に、電話機をデフォルト設定にリセットして、前のユーザの設定が電話機から削除されるようにすることができます。

この記事では、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォームフォンをデフォルト設定にリセットする方法を説明します。

注：使用している場合は、Call Managerを使用してリセットプロセスを実行する必要がある場合もあります。Call Managerのドキュメントで、電話機を別のユーザに割り当てる方法について確認します。

該当するデバイス

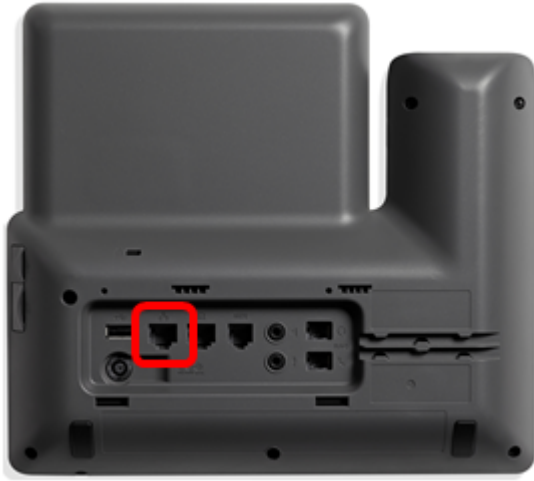
- 8800 シリーズ
- 7800 シリーズ

IP 電話機のリセット

注：Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機をリセットする前に、次のことを確認してください。

- 電話機は、Dynamic Host Configuration Protocol(DHCP)対応ネットワークに接続する必要があります。
- トリビアルファイル転送プロトコル(TFTP)サーバのIPアドレスは、オプション150またはオプション66で設定する必要があります。

ステップ1：電話機の電源を切ります。電話機の電源としてPower over Ethernet(PoE)を使用している場合は、電話機からイーサネットケーブルを取り外します。電源アダプタを使用している場合は、電源ケーブルを取り外します。




ステップ2:5秒後にPound (#)キーを押し続けて、電話機に電源を再接続します。



ステップ3：ミュートインジケータライトが消灯したら、すぐにシャープ(#)キーを放し、1、2、3、4、5、6、7、8、9、*、0、#sequentiallyを押します。上記のすべてのキーを5秒以内に押し終えるはずで、押さないと、リセットプロセスは成功しません。



注：キーパッドを押すと、ミュートボタンが点灯  し、リセット処理が開始されたことを示します。電話機が工場出荷時のリセットプロセスを実行している間は、電話機の電源を切らないでください。

ステップ4：ミュートボタンのライトがオフになり、電話機がリブートするまで待ちます。リブートすると、リセットが完了します。

これで、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォームフォンが工場出荷時のデフォルト設定にリセットされました。